

コード No. 18611

**Anti-Rat
IL-6 (N) Rabbit IgG Affinity Purify**

容量 : 100 µg

はじめに : インターロイキン-6 (IL-6) は、B 細胞の分化誘導因子として発見されたサイトカインで、最近では抗体産生系のみならず、肝における急性期タンパク質の合成誘導や IL-3 との相乗作用に基づく造血幹細胞の増殖促進など多彩な生理活性を有することから一層注目を集めています。IL-6 と各種疾患の病態との関連も相次いで明らかとなっており、たとえば多発性骨髄腫の増殖因子が IL-6 であるとともに、骨髄腫細胞自身が IL-6 を産生し、IL-6 レセプターを発現していると言われています。また、種々の炎症性疾患や自己免疫疾患への関与も示唆されています。

免疫抗原 : Rat IL-6 の N 端部分合成ペプチド

精製方法 : 抗原ペプチドによる特異精製

包装形態 : 1 % BSA、0.05 % NaN₃ 含有 PBS 1.0 mL に溶解したものを凍結乾燥

再生方法 : 精製水 1.0 mL 添加(この時濃度は 100 µg/mL となります)

保存方法及び : 2 ~ 8 °C 保存 5 年間安定

安定性 : 溶解後 -20 °C 保存 2 年間安定

使用目的及び : 免疫組織染色 5 µg/mL にて使用可能

使用方法 (ホルマリン固定・パラフィン切片)

ウェスタン・ブロッティング 2~5 µg/mL にて使用可能